Maniwa, Okayama Prefecture. Japan

出力1万キロワットのバイオマス発電所が稼動し、
「里山資本主義」の先駆的な取り組みとして注目を集めている岡山県真庭市。
この真庭市で小さな里山資本の取り組みが始まっています。
お金だけに頼るのではなく、田畑で作物を育て、
薪や炭で暖をとり、森からの恵みをいただく。
人との絆を大切にして、地域の中でお互いに助け合う暮らし。
昨年度から始まっている「真庭なりわい塾」を通して見えてくる
「真庭ライフスタイル」とは。
今、明かされます。

エネルギー 原動 なりわいた エエエー質本 として とした とした

岡山県

MANIWA 発信 PROJECT

真庭市

参加申し込み必要

◆ 13:30 ~ 16:30 真庭発信プロジェクト

『真庭ライフスタイルのススメ』

~真庭なりわい塾から見えるもの~

□あいさつ 真庭市より

吉永 忠洋 真庭市副市長

□講演

澁澤 寿一 NPO 共存の森ネットワーク理事長

(真庭なりわい塾塾長)

□コーディネーター

駒宮 博男 NPO 地域再生機構理事長(真庭なりわい塾副塾長)

□パネリスト

高橋 玲奈 |ターンハンター (猟師)

川村 幸夫 真庭なりわい塾第1期塾生

澁澤 寿一、 吉永 忠洋

LEAGUE有楽町

9.30

Saturday

2 0 1 7

お問い合わせ・申し込み先 真庭なりわい塾実行委員会 岡山県真庭市役所 交流定住推進課内 Tel 0867-42-1179

開催会場 LEAGUE 有楽町 東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館ビル 6 F

真庭発信プロジェクト

9 · 30 sat 13:30 LEAGUE YURAKUTYO

『真庭ライフスタイルのススメ』

~真庭なりわい塾から見えるもの~

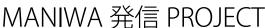
岡山県真庭市の最北部、鳥取県境に位置する人口わずか 600 人の中和地区。

薪などの里山資源を活用しようと立ち上がった若者、清らかな湧き水で豆腐作りや自然農法に励むIターン者、 そして都市部から毎月通ってくる「真庭なりわい塾」の塾生により、地域には化学変化が起こっています。 昔からある「里山の暮らし」には、地域を持続可能させるヒントがあると確信した真庭から 「真庭ライフスタイル」を発信します。

NPO 法人 共存の森ネットワーク 理事長

岡山県

真庭市副市長





ごあいさつ 真庭ライフスタイルは、真庭で生きる 価値を見つけ、自らつくり上げる生き 方、誇りを持って生きる考え方、お互 いを尊重する暮らし方から育まれます。 真の幸せを真庭で見つけてみませんか。



博男氏

真庭なりわい塾副塾長 NPO 法人 地域再生機構理事長



参加申し込みはこちらから

真庭なりわい塾



学生時代、登山の海外遠征は10回以 上。高山研究所入所後、起業し、会社 経営を経て NPO 活動に転身。地域の 自治の再生を通じて、持続可能な社会 の実現を目指す。

高校生が森・川・海の名人の人生を聞

き書きする「聞き書き甲子園」を主催

するなど、人と森との共存をテーマに

全国を奔走中。「バイオマスツアー真

庭」の立ち上げにも携わる。



LEAGUE 有楽町 東京交通会館 6F

かわむら 川村

真庭なりわい塾 第1期塾生 滋賀県在住



Saturd a y



高橋

|ターンハンター(猟師) 中和ジビエ Kachetto Tatetto 経営

パネリスト

食べることは生きること。都会暮らし では見えにくい「食」。自分で作って、 自分で捕(採)って食べるという理念 で、夫婦で | ターン。地域に溶け込み、 真庭で見える「食」の暮らしを楽しむ。



パネリスト

田舎や里山への強い憧れ。昔から当た り前にあった「なりわい」の術を学ぶ とともに、塾で同じ志を持つ仲間と出 会う。2年目は森の暮らしや、木の活 用について実践するため真庭へ通う。